

主な内容

- 平成7年第3回市議会定例会
- 山口市の戦後50年②
- 私たちの財産を守る地籍調査

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

やまぐち



掘って、探して、実りある体験学習 ~セミナーパーク

研修施設「山口県セミナーパーク」の中にある農作物栽培園。ここで、6月19日、ジャガイモやタマネギの取り入れが行われました。農作業を体験されたのは、近くの県立聾学校のみなさんとお母さんたち。土の中にかくれているジャガイモを見つけるのがとても楽しそう。セミナーパーク管理財団の方は「収穫の喜びを知り、野菜をより身近に感じてほしい」と多目的な研修・学習・交流の場づくりをめざされています。

7/1

1995年No.1151

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



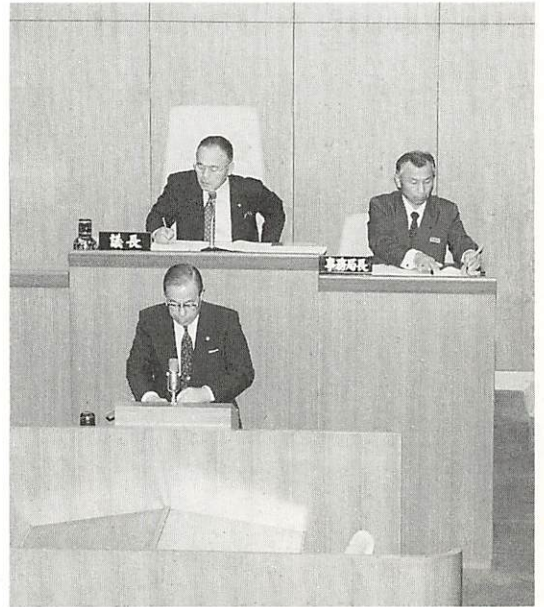
市の花木キンモクセイ

補正予算など22議案を上程 平成7年第3回市議会(定例会)

参議院議員選挙の投票日が、七月二十三日(日)に決まりました。

平成七年第三回市議会(定例会)が六月十二日から二十七日までの日程で始まり、初日に提案された主な議案は、平成七年度補正予算に関する議案が二件。議会の議員その他非常勤の職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例や山口市税条例の一部を改正する条例など、条例に関する議案が六件。

小鯖小学校校舎増改築工事、良城小学校屋内運動場増改築



初日に市政概況報告を行う佐内市長

夏の交通安全健民運動

7月11日～20日

夏になると注意力の減退による居眠り運転など、例年重大事故が多発し、また、若年運転者による暴騒音などの迷惑運転があるとを絶えない時期でもあります。

交通安全意識と交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールの実践を習慣づけることにより、市民総ぐるみで交通事故の防止につとめましょう。

※重点目標は

☆「スピードダウン運動」の徹底

スピードの出し過ぎによる危険性を重視し、規制速度・安全速度を守るようにしましょう。

☆若年運転者による無謀事故の防止

若者にスピードの出し過ぎや信号無視、わき見運転などの危険性や交通ルールを守るよう訴えましょう。

☆子どもと高齢者の交通事故防止

歩行者、特に子どもと高齢者に正しい通行方法の指導をし、保護誘導活動を行いましょう。

年間交通事故状況

	平成7年6月1日現在	平成6年6月1日現在	対 比
発生件数	281件	291件	-10件
死 亡	4人	4人	0
重 傷	20人	15人	+5人
軽 傷	280人	308人	-28人

工事、陶小学校屋内運動場増改築工事、興進小学校屋内運動場増改築工事、仁保中学校校舎改築工事の請負契約の締結などの事件議決が十四件。合わせて二十二議案です。

また、人権擁護委員の候補者推薦についての諮問が一件

このうち、地方自治法第二

二十三条の二の規定による歳計

平成六年度一般会計の決算見込みについて申し上げます。先般、出納閉鎖を終えまして、ただいまその計数整理をいたしておりますが、歳入総額三百八十一億八千三百五十余万円に対し、歳出総額三百七十二億八千二百七十余万円、歳入歳出差引き九億八千余万円となり、繰越明許費に係る繰越財源三千五十余万円を除き、実質収支では、八億七千二百余万円の黒字決算となる見込みでございます。

六月十二日 議案説明
十三日、十八日 休会
十九日、二十日 一般質問・質疑
二十一日 一般質問・質疑
議案十七号、諮問第一号、討論・採決
二十二日 教育民生委員会
二十三日 建設委員会
二十四日、二十六日 休会
二十七日 委員長報告・討論・採決

市政概況報告

ありました。市議会の初日には佐内市長が次のように市政の概況報告を行いました。

財政調整基金へ四億五千万円の編入をいたしております。したがって、繰越金につきましては、繰越明許費に係る繰越金を含め、四億五千万円となる見込みでございます。



のこよみ

- 1日 七夕キラキラフェスティバル(児童文化センター)
- 3日 社会を明るくする運動、青少年健全育成パレード(亀山公園ふれあい広場ほか)
- 4日 山口市自治会連合会総会(防長苑)
- 7日 健康づくり街頭キャンペーン(ちまきや前)
- 8日 子ども映画会(児童文化センター)
- 18日 山口市シルバー人材センター入会説明会(ポラントピアセンター)
- 20日 山口祇園祭(八坂神社・御旅所ほか、27日)
- 22日 市民と音楽の夕べ(市民会館大ホール)▽山口新能(野田神社能楽堂)
- 23日 参議院議員選挙
- 25日 1歳6か月児健康診査(山口南総合センター)
- 26日 市民無料法律相談(白石公民館)
- 27日、28日 1歳6か月児健康診査(保健センター)
- 27日 山口・公州ちびっこ交流隊出発式(市役所)
- 28日 市長を囲む会(湯田公民館)▽管内社会同和教育研修会(山口南総合センター)

本当の友なら「ダメ」と言えるはず

▲第45回
社会を明るくする運動
標語優秀作品特別賞



あとをたたない犯罪。
半数を占める少年の犯行。
7月は、
「社会を明るくする運動」の
強調月間です。
私たちにも何かができます。

社会を明るくする運動

実施委員会を設置

「社会を明るくする運動」は、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生のため、法務省の呼びかけにより、各団体・機関が力を合わせて取り組んでいる全国的な活動です。

この度、第四十五回「社会を明るくする運動」山口市実施委員会が、佐内市長を委員長、事務局を市社会課として設置されました。啓発パレ-

ド(三日)や任意の募金などを行いますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

半数以上が少年犯罪

(山口警察署管内の犯罪状況)

平成六年中に確認された刑法に触れる犯罪は全部で千四百四十四件です。

検挙された全刑法犯は二百二十三人。このうち、検挙・

補導された少年(二十歳未満の男女)は百二十人で、全体の五三・八%に及んでいます。年齢別では十六歳が一番多く、全刑法犯少年の二一・七%となっています。

また、少年の福祉を害する犯罪では被害少年七人を保護しました。特に、見ず知らずの男女が電話を通じて知り合うことのできるツーショットダイヤルで、女子中学生・高校生が事件に巻き込まれるケースが全国的に多発しています。よい環境をつくることは大人の責任です。

あたたかく見守ろう 子どもの成長

教育心理学を専門とされて

いる山口大学の田邊敏明助教授は、「欲求不満耐性の低下・つまずり、今の子どもたちはがまんがでなくなっています。加えて、現代の享乐的な文化が拍車をかけています。家庭では、あらゆる面で親のきざんとした態度を見せることが必要ではないでしょうか」と家庭の教育力を重視されます。そして、「子どもは、人格を形成する過程でいろいろな模索を行います。悪い少年であるというレッテルをすぐに張らず、自分づくりの側面であることを理解してあげることが大切です。」と

くに、受験というひとつの物差しで人間の価値が決められがちなか中、そこからはみ出した子どもはうつぶんをばらしたくなります。責任も教えながら、多様なよい面を認めてあげましょう」と広い観点から子どもの成長を見守ることを勧められます。

地域で育てる青少年

非行のないまちづくりのため、地域のつながりが大きな役割を果たしています。地区青少年健全育成協議会では、機関紙による啓発、清掃などのボランティア、巡回指導などの活動を展開。近所の人々とのふれあいが、明るい子どもたちを育てています。

募金の報告

平成六年度、「社会を明るくする運動」で募金をしていただいた金額は三百五十八万五千八百八十五円でした。

平成6年度募金の支出内訳

山口県更生保護協会負担金	133,000
募金事務費(町内連合会、出張所)	178,929
「社会を明るくする運動」実施経費	442,499
各団体への配分額	2,826,157
(山口地区保護司会)	1,569,157
(山口更生保護会)	270,000
(山口市更生保護婦人会)	527,000
(山口教護師会)	260,000
(山口市民生委員児童委員協議会)	200,000
計	3,580,585

単位:円

同和問題を考える



人はすべて社会にとってかけがえない存在です。誰しも人間として・健康で長生きしたい・自分の能力を一杯伸ばしたい・みんなから認められたい・幸せな結婚がしたい・など心豊かで人間らしい暮らしがしたいと願っています。

人として生きる願いを たいせつに

とで作られたものです。昭和四十年同和对策審議会の答申で国民的課題として指摘されて以来、多くの関係者の努力により実態的差別的解消については大きく前進しましたが、今日なお、社会の一部に残っている因習的差別意識の問題をはじめとする差別が依然として見られます。このことは重大な社会問題であり、放置するのは許されないことです。

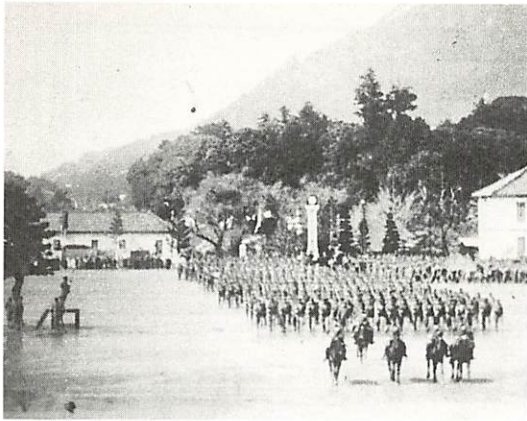
そこで、本市では、「人として 生きる願いをたいせつに」を基本方針として、同和教育市民講座や、企業・職場同和教育、幼稚園・小中学校PTA研修、公民館における各種講座、研究推進地区、研究指定校等の教育、啓発事業を積極的に進め、同和問題に対することだわりにより、社会的に差別の受容されない風土づくりに努めています。

同和問題を考える



さて、これらの「差別」の中で最も深刻なのが「部落差別」です。これは封建社会の仕組みとしての身分制度のも

私たちは、老若男女を問わず、この国民的課題を真剣に受け止め、人として、共に生きる心豊かな住みよいまちづくりのために行動する責務があります。



山口歩兵第42連隊
連隊は明治29年の創設。翌年、現八幡馬場の新兵舎に移駐、山口県の郷土部隊として出発した。部隊地は、終戦から7年間進駐軍のキャンプ地になり、昭和30年から陸上自衛隊山口駐屯地として現在に至っている。

「自分の投稿の載った市報を残しておいて、子供や孫に伝えていきます」と、投稿されたある市民の方は言われました。

皆様からの投稿を中心に連載を開始した「山口市の戦後50年」。

平和を守り続けるとともに二十一世紀に向けた山口市のまちづくりのために、市民の皆様の実験やご意見を世代を超えて語り継ぎます。

思 い 出

田中義之（75） 黒川

昭和十六年四月十日現役兵として広島野砲兵第五連隊補充隊（西部第六部隊）に入営、その後千葉県四街道陸軍野戦砲兵学校幹部候補生隊に入隊。昭和十七年三月卒業、原隊に復帰し第四中隊教官を拝命する。同年十二月一日陸軍少尉に任官。昭和十八年二月二十四日輸送指揮官少佐の下で副官として昭和十六年兵一千六百名を引率、西部ニューギニア・イナワタンに上陸、任務終了。引き続き野砲兵第五連隊第一中隊第一小隊長として西部ニューギニア・カイマナに派遣され駐屯警備の任に就く。後、豪（オーストラ

リア）北ケイ諸島に転進、堅第一一五〇一・一一五二部隊（特設自動車第三十一・三十二中隊）、補充兵補（インドネシア兵）八百名の指揮官としてジャワ島スラバヤに転進、グノンサリータンシー（二誠兵舎）において教育にあたる。その後セラム島にある第十九軍司令部付を命ぜられる。陸軍中尉一等級となる。後、昭南（フィリピン）防衛司令部付を命ぜられて軍艦若鷹で移動中、カンゲアン諸島沖で魚雷攻撃を受け、前部士官室に命中、大破しほとんどの戦友を失う。この際私が最高司令官となる。この惨状は今でも思い出すと慄然とする。

思い起せばアンボン（豪北）在中、米軍のコンソリー（四発機）の大爆撃を受け、瞬時にして街が壊滅した際も、セラム島ビルでの爆撃（当番兵爆死）の際も、土をかぶりながらも生き残った私は不死身だと思ったこともある。

昭和二十年八月十五日終戦の際には昭南防衛司令部付であったが、当時シンガポールには陸軍二十四万五千人、特攻機等一千機を保有しており意気盛んであり、宮様が説得にこられて鉦を収めた。

後レンバン島に抑留される。ここは第一次大戦でドイツ兵が抑留され多くの餓死者がでたと聞き我々も覚悟はしてい

た。米は一日盃一杯しか与えられず草木の芽等も食べ、服に縫い込んだバイヤム（ケイトウに似た植物、ツルムラサキの種を蒔き、葉やツルを海水で煮て飢えを忍んだ。

あまりの惨状で司令官よりマッカーサー宛て陳情され米軍食糧が入り改善された。昭和二十一年五月二十一日、名古屋港に入港復員し職場に復帰した。

当時は労働運動が盛んであり、私は役員になり推されて委員長も経験した。しかし、米国はどうしても憎めなかった。このことは抑留中米軍の食糧で無事帰国できたことが主因であると思う。

今年戦後五十周年にあたり国会でもいろいろと論議されているが、日本の平和と繁栄を願う散っていった多くの英霊のことも考えて欲しいものである。

シベリアから遺骨と

軍事郵便貯金通帳を

もって帰りました

松永幸助（72） 今井町

故人の出身地は静岡県田方郡伊豆長岡町小坂一井川清一君（大正十一年生まれ）です。ソ連の日本海の軍港ウラジオストクから、すこし奥に入った所にアルチョムという炭鉱地帯があります。一九四五

「市報やまぐち」では、引き続き市民の皆様のご投稿をお待ちしています。

戦後の生活や町の様子に移り変わりなど四百字程度にまとめてお送りください。また、戦中・戦後のお貸

年十一月、私達は北千島から船でそこへ送られ、炭鉱での重労働の毎日でした。

一九四七年二月、炭鉱から帰った私に、井川君が事故で亡くなった、遺体は運んで帰ったとの知らせがありました。

日が暮れていましたが、裸電球の薄暗い下のコンクリートの土間に彼は横たわっていました。安らかな顔でした。思わず「おい、せいちゃん」呼びかけて顔に手を当てました。凍結した顔は堅くわずかに水分を感じました。

炊事場の近くで缶詰めの空き缶を拾い帰りました。みんな寝て静かになるのを待って刃物を探しましたがありません。意を決して遺体が安置してある所へ行きました。「せいちゃん、痛いだろうが許せ」と心で詫びて、空き缶に付いた蓋で左手の小指を切りました。随分永くかかりました。

切ったあとは彼のポケットの内布を裂いてしっかりと結びました。寝る所に帰って空き缶に入れた小指を燃えるストーブに入れて火葬しました。とうとう一晩かかりましたが、

しただけの写真があればご連絡ください。

●投稿送付・連絡先
山口市亀山町2番1号
山口市広報広聴課
☎22-4111
FAX24-8761

誰にも知られず彼の遺骨は紙に包まれて私の胸の内ポケットに納まりました。

翌日、彼と一緒に作業している沖繩の連中が呼びに来ました。井川の遺品をどうするかという相談です。感激しました。死人の物はすぐ無くなる時にです。貯金通帳だけ預かり、あとの物はみんなで仲良く、困っている者優先で分配するようにもらいました。

井川の霊のおかげか、それから二か月ぐらいた後、本格的なタモイ（帰還）が始まり第四船で帰国しました。舞鶴で二世の米兵に何かと聞かれましたが遺骨というトパスしました。上陸して遺骨は静岡県世話課の方に渡し、通帳は帰宅後郵送しました。父上から礼状が来ました。

後年、井川宅を訪問して姉上より遺骨の到着を確認しました。
清一君とは一九四〇年から中国東北地方で縁があり、一九四三年入営以来離れたことがない青春時代七年間の付き合いでした。

戦後50年 山口市の



担架訓練 —昭和17年中村高等女学校卒業記念写真帳より—

戦後五十年

あの頃あの時

久野清子(80) 宮野

戦後五十年と年を重ねたが、私には戦争に劣らぬまだその日その日の戦があった。

戦争当時私たち家族は大阪にいた。夫に徴用(動員され工場勤務などに従事する)がかった日も空はグレー一色だった。その日から家族はば

いない夫だが、私にはまるで男のロマンを求めて旅立つように勇んで見えた。

昭和十九年。この頃には殆ど若い者の姿は路上では見られなく年配者だけが毎日を脅えて暮らしていた。山口市に疎開して一年、都会も田舎も共通しているのは食糧難。その日を過ごすだけで精一杯だった。

そんななかでも、まだ誰も信じていなかった敗戦だった。昭和二十年八月十五日終戦。

舞鶴への引き揚げが始まってから一年、待っても待っても帰らない夫。行き先は「フイリピン」。行き先が悪かったと諦めるにはあまりにも悲惨なことだった。

八年も戦って敗戦国に何が残ったのか。愛国心は憎しみに変わり、心は荒み人情までが消えていった。割り切れない胸の中に不満が満ちあふれた。この激動のなか生きていくだけで大変なのに、私には二人の子供がいる。その荷物を降ろすまでは、いや心臓が動いている間は生きることに徹しなくてはと思った。何が欲しくとも店頭にはなく、それでも誰もが我慢できた時代だった。

夫に赤紙(召集令状)が来て出征したのはまもなくだった。大切なものが次々になくなっていく。愛国心に燃えて名誉なことと思っていたに違

いな気がする。

山口国体が維新公園で催された。この頃から一変したの立派になった道路だけではない。皆の気持ちにも明るさが戻り、戦後がすこしづつ過去のものになっていったようだった。

時の流れと共に、生活・文化も激しく移り変わりただそれを山や川がみつめている。

戦後五十年、あの頃・あの時。もう振り返ることもなく今は何事もなかったように時が流れている。



一の坂川 —昭和17年中村高等女学校卒業記念写真帳より—

〇〇さん、村の神社では出征兵士の武運長久祈願祭。一方では陸軍病院に白衣の軍人の姿が目につきました。

昭和十三年頃から金物がなくなり、釘もないので建築ができない。肥料も不足し、ニシン粕、綿実、大豆粕、生石灰を使用。秋には反当五俵の米。農耕馬もほとんど徴発、我が家でも二頭出す。一回目は父が朝早く大道の繁枝の松原まで馬をつれて集合、広島部隊まで馬の行列。軍の買

上げ代金は三百円位、地方で当歳馬を買いのが二百円位だった。

昭和十六年には太平洋戦争がはじまり、私も対空監視隊に、後には内地警備隊に勤務した。陸海軍は東アジア・太平洋全部に手を広げ、やがて悪戦苦闘が続くようになる。山口県にも空襲が始まり、空をおおうようなB29の団が山口上空を通り過ぎ、しばらくすると徳山方面からもうとうと黒煙がみえた。もういけないと思った。

ママをコボシたら
バチがあたるぞ
岩本博人(68) 吉敷

昭和十二年七月七日支那事変勃発。老いも若きも国民総動員。今日は〇〇さん、明日は

「天皇陛下の玉音放送」は近所の人が集まって聞いた。涙々、言葉もない。すべてが終わった。



姫山をうしろに秋徳渡瀬のポート(根野川)

戦後の生活はない生活。衣類はキップ。豆腐、魚も配給で毎度ケチ。たまにイワシの塩物を行列で買う。食事は雑炊(大根、イモ、カボチャ、イモノクキ)。
そんな時代に生きてきた人間からみると、現代人はモノを簡単に捨てる。心まで捨てているようです。ママをコボシたらバチがあたるぞ。
○ ○ ○
子供の頃は戦時下に過したが、楽しい思い出もある。夏は八坂神社の祇園さま、木下サーカスが来ていた。秋には古熊神社の大祭。子供心にも祭が待ち遠しかった。一度大相撲の照国一行が来たことがある。白い体が今でも頭から離れない。ホタルも、当時は鱧石、秋徳渡瀬は一面光の海になるほど。今の人に見せなかった。長谷の堤、秋徳渡瀬上流には貸しボートがあった。楽しんでたものだった。

私たちの財産を守る地籍調査！

「人には戸籍 土地には地籍」

山口市では、平成二年度から国土調査法に基づく『地籍調査』を仁保上郷地区で実施しています。また、平成七年度からは、新たに佐山地区の調査を行っています。

山口市の総面積三五六・九平方キロメートルのうち、調査面積は三四七・四四平方キロメートル。平成六年度までに一七・六四平方キロメートルの調査が完了しています。

今後、毎年五平方キロメートル程度調査を行う計画です。市内各地区の調査は、仁保上郷・佐山地区の調査が終わってから行つか、または平行して実施していきます。

ここでは、地籍調査とはどのような事業なのか、また、どのようにして実施されるのか、その内容について紹介します。

土地にかかわるトラブル

あなたは、土地のことに關して次のようなことで困ったことがありますか？

山林を売ろうとしたが、現地がどこかわからない▽自分の土地がどこまでかわからない▽登記簿上、土地はあるのだが、それがどこにあるかわからない▽登記簿上の面積と実測の面積が違っていた▽地震、地滑りや洪水などによって、土地の境界がどこかわからないなど

現在使われている土地登記簿や分間図は明治二十年代に作成され、その後加除訂正されたもので、不完全な箇所が相当あります。また、山林については分間図がなく、このほかにもいろいろな問題が発生している状況です。

地籍調査とは

このような土地にかかわる



トラブルが起これないよう、また、あなたの貴重な財産である土地に対して、その実態を明らかにするための調査が『地籍調査』です。

この調査は、土地の国勢調査とも言ふべき大切な調査で、正確な測量と調査によって新しい地図（地籍図）と簿冊（地籍簿）を作り、皆さんの土地の正しい位置、境界、地番、地目、面積を明らかにするものです。

所有者の事前作業

地籍調査が円滑に進み、正確な調査結果を得るため、事前に隣接者同士で協力されて、

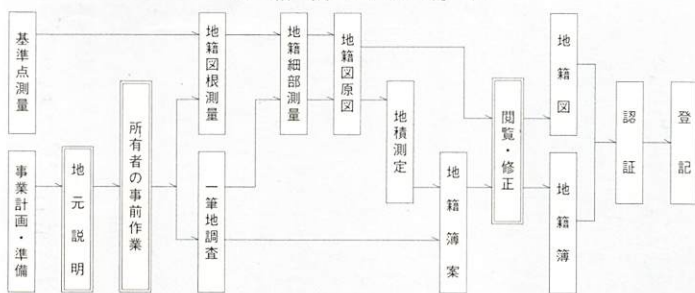
境界杭やくぎ、びょうなどを一本残らず打っていただきます。

また、杭と杭との間が見通せなければ作業ができませんので、特に山林・原野などで、雑木・雑草が密生している場合は、境界線を中心に一メートル幅以上伐採してください。

もし、一か所でも境界杭の位置が定まらないものがあれば、関係する土地の測量ができなくなります。また、隣接する土地との境界が決まらなかったり、境界の雑木・雑草が伐採されず、調査や測量ができなかったりする場合、『筆界未定地』と

境界が決まらなかったり、境界の雑木・雑草が伐採されず、調査や測量ができなかったりする場合、『筆界未定地』と

地籍調査の流れ



※二重囲みの部分は土地の所有者が参加または自主的に行う事項

筆界未定地について

筆界未定地となると、次のような大きな損失をもたらすこととなります。

- ①土地の一部を売買する場合や、抵当権等を設定する場合、隣接者の承諾が必要となります。
- ②相続、贈与、売買などで分筆する場合でも、分筆が非常に困難になります。
- ③合筆する場合でも合筆が困難になります。
- ④地籍調査後において、当事者が法務局へ解除申請手続きをされない以外は、永久に『筆界未定地』ということになります。また、解除する場合は、地積測量図が必要で、これらの諸費用はすべて当事者の負担となり、相当額の費用がかかります。

地籍調査の効果

一筆の土地ごとに、地番、地目、所有者の調査を行い、境界と面積の測量を行って得られた成果（地籍簿と地籍図）は、土地所有者の権利関係を保護する不動産登記に反映されるとともに、実施区域における土地の実態を明らかにします。

また、土地に関するあらゆる施策の基礎資料としても、広範囲にわたって活用されます。

す。

地籍調査によってもたらされる主な効果は次のとおりです。

- ①総合的かつ効率的な土地利用
- ②公共事業の円滑化
- ③トラブルの防止
- ④課税の公平化
- ⑤災害などの復旧

山林等における地籍調査の重要性

山口県におきましては、特に山林部分の正確な図面が整備されていないため、個人の所有地の所在すら不明確になっています。

また、山への関心が少なくなり、年々山林熟知者が減少の一途をたどってきています。

ですから、地籍調査を行うことは、個人の大切な財産を明確にするためにも、重要なことなのです。

地籍調査に皆さんのご協力を

以上述べましたとおり、地籍調査は皆さんの財産についての大事な調査ですが、土地所有者のご協力なくしては正しい調査ができません。皆さんのご理解とご協力を

お願いします。

お問い合わせ 市林務水産課 地籍調査担当（☎22-4111内線2543）

豊かな心でいきいきライフ 第5回市民大学講座

市では、市芸術文化振興基金を活用し、八月三十日から五回にわたって「第5回山口市民大学講座」を開催します。

- 会場 市民会館大ホール
- 開演 各午後六時三十分
- 聴講券 二千元(五回通し券・七月五日から発売)
- 聴講券発売所 市教委文化課、生涯学習課、各公民館、市民会館、山口南総合センター、C・S赤れんが、ふるさと伝承総合センター、山口ふれあい館、サンフレッシュ山口、市役所受付

※問い合わせ 市教委文化課(☎20-4111)へ

第38回山口市美術展覧会 出品のご案内

- C・S赤れんがで「第38回山口市美術展覧会」が開催されます。ふるってご出品ください。
- 会期 9月22日(金)～30日(土)
 - 部門 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン
 - 出品資格・出品料 山口市に在住、勤務、在学している人・無料
 - 受付(作品の搬入) 9月9日(土)・10日(日)、午前9時～午後5時 [C・S赤れんがへ]
 - 褒賞 大賞1点(副賞20万円)、準大賞1点(副賞5万円)、C・S赤れんが賞2点(副賞5万円)、奨励賞若干(副賞1万円)
 - 問い合わせ 市教育委員会文化課(春日町5-1 ☎20-4111)へ
- ※開催要項と出品票は、文化課、生涯学習課、市役所受付、各公民館、C・S赤れんがにあります。

寄付・寄贈 ありがとうございました



△6月2日、市芸術文化振興基金に役立ててほしいと(株)サンデー山口(開作真人社長)から100万円が寄付されました。これは故・開作惇前社長の遺志で贈られたものです。



六月十五日、田口克己さん(元町)が市に絵画一点を寄付されました。この絵は油彩100号の大作で、湯田温泉にあるサンフレッシュ山口のロビーに飾られました。



映画、いい人ばかり 映画監督 大林宣彦

第1回
8月30日(水)

新時代の日本映画ファンを発掘し、独自の映像世界を作る映画監督。広島県尾道市を舞台に少年時代の郷愁を盛り込んだ「転校生」「時をかける少女」「さびしんぼ」の尾道3部作を制作、ヤング世代の熱狂的支持を得て大ヒット。「青春デンデケデケデケ」など。



世界の中の日本 その役割ととるべき道 ハドソン研究所 主席研究員 日高義樹

第2回
9月11日(月)

日米関係に精通するジャーナリスト。NHKに入局し、NHKの顔としておなじみの代表的特派員。ニューヨーク支局長などを経て、現在核戦略家ハーマン・カーン博士が創設したハドソン研究所の主席研究員として活躍。グローバルな視野から国際情勢を分析する。



スポーツマンの生きざま、光と影 スポーツキャスター 長田渚左

第3回
9月18日(月)

テレビ・執筆でおなじみの女性スポーツキャスター。ラジオ、テレビなどいくつものスポーツ番組を担当し、スポーツライター、スポーツキャスターとして草分け的存在。現在もスポーツ選手のドラマや人間像をドラマチックに伝える。新聞や雑誌にも執筆、活躍中。



私の描いた女たち 作家 林真理子

第4回
9月27日(水)

幅広い年齢層から熱い支持を受ける。コピーライターを経て昭和58年エッセイ集「ルンルンを買ってお家に帰ろう」が大ベストセラーとなり一躍時の人に。人気エッセイストとして活躍を続け昭和60年「最終便に間に合えば」「京都まで」で第94回直木賞受賞。



小説は身近なエピソードから ねじめのご近所パラダイス 詩人・作家 ねじめ正一

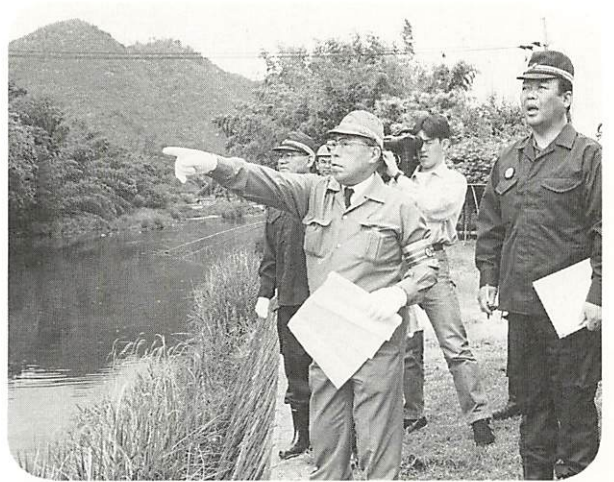
第5回
10月6日(金)

昭和56年詩集「ふ」でH氏賞受賞。平成元年、初めての小説「高円寺純情商店街」で第101回直木賞受賞。雑誌への寄稿、テレビ出演などにも活躍するマルチ人間。「表現」についての講演や商店街に生まれ育った観点から「街・町」についての話は楽しく大好評。

6月1日～7日の水道週間にあわせて、6月4日、市水道局で「水道まつり」が開催されました。会場では、アユのつかみ取りをはじめ、水道・水質相談コーナー、食べ物コーナー、もちまきやスケッチ大会など、さまざまな催し物が行われ、約4,000人の家族連れなどでにぎわいました。



見直そう！水の尊さ大切さ
水道まつり



▲災害に備え防災パトロール

梅雨シーズンの災害に備え、6月13日防災パトロールが行われました。佐内市長をはじめ関係の各課の職員、山口警察署から約40人が参加。仁保川や小鯖泰雲寺の裏山など4か所を視察しました。



▶育てたいナ...

生き物市 六月十七日土曜日

ニワトリ・ウサギ・カメなどなど、児童たちが持ち寄って交換する二島小学校の生き物市。十九回目を迎え、以前の市で交換した動物の子や孫もお目見えです。「命がつかっていることを実感したのでは」と担当の先生。動物を見つけるみんなの目は、とてもやさしそうです。



▲ローヤル物流センターが完成

(株)ローヤル西日本物流センター・山口営業所が佐山に完成し、6月14日、竣工式がありました。同社はカー用品の卸し、小売業が主で、平成3年に進出が決定したものです。物流センターが今年7月、営業所が10月に業務開始の予定。

まなぼうやまぐち95

ポスターデザイン募集

○テーマ 生涯学習の仲間づくり
○募集期間 七月三十一日まで(必着)
○応募方法 四つ切りの画用紙を縦向きに使用し、作品の裏に応募用紙(市役所、各公民館にあります)か、氏名・年齢・職業(学年)・性別・住所・電話番号・作品の意図(百字以内)を書いた紙を張って、折らないように市教育委員会へ

○日時 八月二十二日(火) 午前九時三十分～午後四時三十分
○見学先 宇部市リサイクルプラザ、下関市日清食品株式会社下関工場
○対象 小学生とその保護者
○募集人員 五十人程度(応募者多数の場合は抽選)

生涯学習課(亀山町二二)へ送付してください
○表彰 十月十四日(土)の生涯学習推進大会で表彰
○問い合わせ 市教育委員会生涯学習課生涯学習担当(☎22-4111)へ

夏休み親子「くらし」探検隊

※作品は未発表のものに限り、ポスターにする関係上、作品に手を加えることがありません。著作権は市教育委員会に帰属し、原則として作品はお返ししません
○参加料 無料
○申し込み はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入し、七月二十日(必着)までに県企画部県民生活課消費生活係(滝町一―☎33-2608)へ
※弁当を各自で持参してください

おかあさんの料理講習
～子供の夏バテを防ごう～

ちのお母さんなど
○定員 三十人(先着順)
○材料費 五百円
○持参品 エプロン、三角巾、筆記用具
○申し込み 七月七日(金)までに、市児童文化センター(☎22-4285)へ

○日時 七月十二日(水) 午前九時三十分～午後一時
○場所 山口県婦人教育文化会館二階(湯田温泉五丁目一―)
○指導者 在宅栄養士 千住紀子先生
○対象 小学生の子供をお持ち

健康コーナー

難病講演会及び相談会

- 日時 7月21日(金)午後1時30分～4時
- 場所 山口環境保健所2階講堂
- 内容 「膠原病と上手に付き合う方法」
- 対象 膠原病患者および家族
- 講師 総合病院山口赤十字病院 都留智巳医師
- 申し込み 7月14日(金)までに山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

健康教育受講者募集

- 日時 7月17日(月)午後1時30分～3時30分
- 場所 名田島公民館
- 内容 「健やかに生きる」
- 講師 岩崎クリニック 岩崎靖雄院長
- 受講料 無料
- 問い合わせ 市健康増進課(☎21-2666)へ

1歳6か月児健康診査

- 期日・対象地区 7月25日(火) 陶、鑄銭司、名田島、二島、嘉川、佐山 27日(木) 湯田、吉敷、大歳、平川 28日(金) 大殿、白石、大内、宮野、仁保、小鯖
- 場所 25日…山口南総合センター 27・28日…市保健センター
- 受付時間 午後1時～2時
- 対象 25日…平成5年11月～平成6年1月生まれの幼児 27・28日…平成6年1月生まれの幼児
- 料金 無料(受診者は母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)
- 問い合わせ 市健康増進課(☎21-2666)へ

催し物とお知らせ

自衛官募集説明会

- 日時 7月9日(日)午後1時～3時
- 場所 自衛隊山口地方連絡部2階会議室(八幡馬場814)
- 対象 平成8年3月高校卒業予定者
- 問い合わせ 自衛隊山口地方連絡部山口募集案内所(☎25-8231)へ

水道まつり スケッチ大会入選者

市長賞	中尾 千尋	良城小学校	5年
金賞	西山 亜希	野田幼稚園	年長
	池永 聖太	大内南小学校	1年
	原 命子	大内小学校	5年
銀賞	中尾 哲也	旭幼稚園	年長
	曾田 龍士	良城小学校	2年
	山口 麗	附属小学校	5年
銅賞	前田 敬太郎	管内幼稚園	年長
	原 悠大	大内小学校	3年
	佐古 奈保美	大内南小学校	6年
佳作	上川 大樹	旭幼稚園	年長
	片山 三菜子	鴻城幼稚園	年長
	下川 直樹	三井小学校	1年
	川合 美奈子	大内南小学校	1年
	上川 葉月	良城小学校	2年
	西山 哲生	良城小学校	1年
	中尾 司	良城小学校	3年
	川合 江理子	大内南小学校	4年
	西山 洋史	良城小学校	5年
	森生 智子	附属小学校	5年

応募総数53点。入選作は、市役所市民ホール(6月22日～29日)、市水道局(6月30日～7月14日)に展示。表彰式は、7月9日(日)午前10時から市水道局で行います。

チャリティー公演「犬の瞳」

- 日時 7月15日(土)午後6時30分～7月16日(日)午後1時～、午後5時30分～
- 場所 山口県教育会館(大手町)
- 入場料(前売り) 大人1,000円、中高生700円
- 出演 演劇サークル・トラム
- 問い合わせ ☎20-2835

環境影響評価書の縦覧

山口県中部環境施設組合では、新清掃工場建設が環境に及ぼす影響についての予測調査を、平成5年度から進めていました。

この度その結果がまとまったので、縦覧を行います。

- 期間 8月2日まで
- 場所 大内出張所・清掃工場・施設組合事務局(朝田岩富☎24-1667)
- 時間 午前8時30分～午後5時15分

募集コーナー

編み物講習会

- 日時 7月29日(土)午前9時30分～正午
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 対象 小学4年生～中学3年生(保護者同伴も可)
- 募集人員 50人(先着順)
- 内容 編み針「魔法の一本針」を使って夏の帽子を製作
- 参加費 1,500円(材料費)
- 講師 山口編み物講師会講師
- 申し込み 7月25日までに、入江(☎・FAX24-5728)へ

介護サービス技能審査

- 期日 学科試験 9月17日(日)、実技試験 10月21日(土)から12月15日(金)までの間の指定した1日
- 場所 小郡町公民館
- 対象 介護業務に従事している老人福祉施設、病院等の職員および介護サービス事業者等に使用される者のうち、その主たる業務が介護等である者(要経験年数9か月)
- 申し込み 7月10日から28日の間に、(財)介護労働安定センター 山口支部(中央四丁目5-16山口県商工会館2階/☎20-0926)へ

夏休み親子テスト教室 災害時に役立つ手作りの電池

- 日時 七月二十六日(水)・二十八日(金)・八月一日(火)、午後一時～三時
- 場所 山口県消費生活センター 研修室(葵二丁目六一)
- 対象 小学生(五年生以上)、中学生とその保護者
- 定員 一回あたり十六組三十二人(先着順)
- 申し込み 七月十四日(金)までに希望日を指定のうえ電話で山口県消費生活センター(☎24-0999)へ
- ※受講の際は、アルミ製の空き缶と果物(種類は問いません)を持参してください

市長杯争奪夏期囲碁大会

- 日時 七月九日(日)午前十時から(受け付けは午前九時三十分から)
- 場所 市福祉センター(下堅小路二五四)
- 会費 八百円(昼食代を含む)
- 参加対象 六十歳以上の方
- 申し込み 七月五日(水)までに松田昭(宮野下二六)
- 申し込み ☎24-3840へ
- ※電話は、午後五時以降にお願いします。
- ※組み合わせ、昼食の準備の都合もありますので、当日の参加申し込みは受け付けません。
- ※月例会は毎月第二日曜日に開催されています。ご参加ください。(会費三百円)

編集後記

▽毎年七月は、「社会を明るくする運動月間」とあわせて「青少年を非行から守る強調月間」です。

▽青少年の非行は、遊興的、享乐的な現在社会の風潮と、地域社会における人間関係の希薄化等が、大きな要因ではないでしょうか。青少年をとりまく地域の環境をよく理解し、地域住民の参加をもとに、家庭、学校、職場、社会が一体となって、失われつつある社会的連帯意識をよみがえらせ、次代を担う青少年の健全育成に努めたいものです。

健康コーナー

心の健康相談

一般精神保健相談

◆期日 7月6日(木)

老人精神保健相談

◆期日 7月13日(木)

○受付時間 午後1時～2時

○場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)

○申し込み 電話で、山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

健康づくり街頭キャンペーン

○日時 7月7日(金) 午前10時～午後3時

○場所 ちまきや前

○内容 血圧測定、体脂肪測定、健康相談、栄養相談、健康クイズに挑戦してみよう

○問い合わせ 市健康増進課(市保健センター/☎21-2666)へ

痴呆性老人を支える家族の会

○日時 7月11日(火) 午後1時30分～3時30分

○場所 山口環境保健所

○対象 痴呆性老人を介護している方など

○申し込み 電話で、山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

胃がん集団検診

○期日・場所 7月18日(火)・19日(水) 仁保公民館、20日(木) 大歳公民館、21日(金) 平川公民館、25日(火)・26日(水) 市保健センター、27日(木) 吉敷公民館、28日(金) 湯田公民館

○受付時間 申し込み時にお知らせします

○対象 40歳以上の市民

○料金 700円

※70歳以上の方、生活保護、市民税非課税世帯(すべての世帯員が市民税を課税されていない場合)の方は無料

○申し込み 市健康増進課(☎21-2666)へ

※当日は朝食、たばこ、水、茶、薬など一切口にしないでください

3歳児の健康診査

○期日・対象地区 7月14日(金) 陶、鑄銭司、名田島、二島、嘉川、佐山 19日(水) 湯田、吉敷、平川、大歳 26日(水) 大歳、白石、仁保、小鯖、大内、宮野

○場所・受付時間 14日…山口南総合センター 午後1時～1時45分 19・26日…山口環境保健所 午後1時～2時

○対象 14日…平成4年4月～6月生まれの幼児 19・26日…平成4年7月生まれの幼児

○料金 無料(受診者は母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)

○問い合わせ 山口環境保健所(☎22-5111)へ

※当日検尿がありますので、取りにくい方は取って来てください

貧血教室

○日時 7月26日(水) 午後1時30分～4時30分

○場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)

○内容・講師 「貧血とは?貧血とはなぜおこる?」 済生会山口総合病院内科医師 矢野 秀先生 「貧血を改善するための食事について～上手に鉄分を取る方法～」 済生会山口総合病院栄養科長 岡村 勝子 栄養士 貧血予防の献立紹介と試食を行います。

○対象 基本健康診査の結果、貧血があるとされた方

○募集人員 30人

○受講料 無料

○申し込み 7月20日までに市健康増進課(☎21-2666)へ

無料胸部レントゲン検診 (結核検診・肺がん検診)	
次のとおり、レントゲン検診車が巡回します。都合のよい場所を受診してください。対象者は15歳以上の市民(学校・職場などで定期検診を受ける人と妊婦は除く)です。	
日	時間 場所
秋穂二島地区	
7月17日(月)	9:20～9:40 上田 会館前
7月17日(月)	10:00～10:20 大里 会館前
7月17日(月)	10:40～11:00 二島 二島消防倉庫前
7月17日(月)	11:20～11:30 小島 嶋地勝海宅前
7月18日(火)	13:30～13:50 仁光寺 公民館前
7月18日(火)	14:10～14:30 幸田 開地 雅宅前
7月18日(火)	9:30～9:50 岩屋 赤瀬 芳子宅前
7月18日(火)	10:10～10:30 長浜 公会堂前
7月18日(火)	10:50～11:00 納屋 徳光 敏明宅前
7月18日(火)	11:10～11:30 惣在所 公民館前
7月18日(火)	13:30～13:50 南 公民館
7月18日(火)	14:10～14:30 二島 公民館
名田島地区	
7月19日(水)	9:20～9:40 向山下 向山三神社
7月19日(水)	9:50～10:10 新開作西会館
7月19日(水)	10:30～10:50 新開作東村 中博之宅前
7月19日(水)	11:10～11:30 新開作沖集落センター
7月19日(水)	13:30～13:50 昭和西 作業場
7月19日(水)	14:10～14:30 昭和東 会館
7月20日(木)	9:20～9:30 島上 会館
7月20日(木)	9:50～10:10 島下 赤松重浩宅前
7月20日(木)	10:30～10:50 東開作 市農協名田島支所
7月20日(木)	11:10～11:30 向山上 会館
7月20日(木)	13:30～13:40 西開作下 井本サチノ宅西広場
7月20日(木)	14:00～14:10 西開作上 農業倉庫
7月20日(木)	14:30～15:00 名田島 公民館

陶 地 区	
7月21日(金)	9:30～9:50 中河原 品川商店前
7月21日(金)	10:10～10:30 糸根 糸根会館
7月21日(金)	10:50～11:10 糸根 松尾 潔宅前
7月21日(金)	13:30～13:50 立石 岡本良一宅前
7月21日(金)	14:10～14:20 湯上 湯上会館前
7月21日(金)	14:40～15:00 沖 沖会館
7月24日(月)	9:30～9:50 丸尾北 陶隣保館
7月24日(月)	10:00～10:20 丸尾上 菊本商店前
7月24日(月)	10:40～11:00 西陶 西陶会館
7月24日(月)	13:30～13:50 郷上 津山信雄宅横
7月24日(月)	14:10～14:30 陶 公民館
鑄 銭 司 地 区	
7月25日(火)	9:30～9:50 鷹の子 鷹の子会館
7月25日(火)	10:10～10:30 河原 河原会館
7月25日(火)	10:50～11:10 今宿東 松崎郷司宅前
7月25日(火)	13:30～13:50 道の上 道の上会館
7月25日(火)	14:10～14:30 大村 市農協鑄銭司支所
7月26日(水)	9:30～9:40 西之浴 福田徳一宅前
7月26日(水)	10:00～10:10 扇田 本廣正義宅前
7月26日(水)	10:30～10:50 和西 和西会館
7月26日(水)	11:10～11:30 岡 宮崎精米所横
7月26日(水)	13:30～13:50 大村 (株) 西 建
7月26日(水)	14:10～14:30 鑄銭司 公民館

肺がん検診(かくたん検査)	
○対象 40歳以上の市民	
特に①6か月以内に血の混じったたんの出た方②50歳以上でたばこを多く吸われる方	
○料金 400円(70歳以上・生活保護及び市民税非課税世帯の人は無料)	
※他の地域は次号以降に掲載します。	

7月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系	
	診療時間	住所	診療時間	住所	診療時間	住所	診療時間	住所
2	小田整形外科	山口24-8972	田原小児科	山口22-3207	同仁病院	宇部65-2130	林病院	小郡2-0411
9	柴田病院	山口27-2800	本永内科	山口25-7001	吉武医院	秋穂2330	柳沢医院	小郡3-3121
16	林外科	山口22-0139	山県医院	山口22-0206	林病院	小郡2-0411	岩崎クリニック	小郡3-0637
23	奥山整形外科	山口23-0022	野瀬内科小児科	山口27-2655	共立病院	宇部65-2200	上郷医院	小郡2-0916
30	内藤クリニック	山口20-5588	奥田胃腸科内科	山口25-2188	嘉村外科	小郡2-2513	小橋クリニック	小郡3-5000

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	7月1日		7月8日		7月15日		7月22日		7月29日	
	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系
	田村内科	山口89-4749	共立病院	宇部65-2200	同仁病院	宇部65-2130	同仁病院	宇部65-2130	河端内科	小郡2-3820
	相川医院	山口86-2177	林病院	小郡2-0411	三隅外科	小郡2-1003	共立病院	宇部65-2200	同仁病院	宇部65-2130

■市外局番 山口：0839 小郡：08397 宇部：0836

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ